

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	11	市民バス運行費

所管課	通商観光課
事業名	市民バス運行事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	46,993	50,351		49,166			49,166	2,173
財 源 内 訳	国							
	県	7,280	7,493	7,493			7,493	213
	市債							
	その他	11,362	12,145	12,145			12,145	783
一般財源	28,351	30,713		29,528			29,528	1,177

事業概要	市民の生活交通路線として、市内全域を循環する境港市民バス(はまらふバス)の運行事業。	今年度見直し事項	
事業目的	主に高齢者を中心とした交通弱者の移動手段確保を図る。		
現状と背景	境港市民バスは、民間路線バスの廃止や市内全域の交通不便を解消するために平成13年度から運行開始した。一日あたり4系統各9便の運行。主に高齢者の通院及び買い物の際の交通手段として利用されている。また、観光客の2次交通としての利用もある。	その他	

会計	10	一般会計
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	11	市民バス運行費

所管課	通商観光課
事業名	市民バス整備事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	18,613	20,981		20,981			20,981	2,368
財 源 内 訳	国							
	県	5,000	5,500	5,500			5,500	500
	市債							
	その他							
	一般財源	13,613	15,481	15,481			15,481	1,868

事業概要	境港市民バスの車両更新を行い、運行事業の安定と安全確保を図る。	今年度 見直し 事項	
事業目的	市民の公共交通機関として確実に安定した市民バス運行事業を実施するための車両更新。		
現状と背景	現在、6台の車両を保有。うち平成15年度に購入した車両(三菱製、唯一日野製ポンチョ以外の機材)が耐久年数10年を経過し、2速のギアが抜けるなど、駆動系に問題を抱えている。部品調達、修理が困難な状況であり、仮に修理した場合でも費用も莫大になるため、故障の少ないAT仕様の国産車両に更新する必要がある。今回の車両更新で全車「ポンチョ」となり、しばらく車両更新の予定はなくなる。	その他	